

コミュニティ・スクール通信



東連携型小中一貫校
学校運営協議会



第3回学校運営協議会を開催しました！

地域の皆様には、日頃より東連携型小中一貫校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。9月に入っても暑さが続く毎日ですが、子どもたちが元気に登校している姿が見られるのも、健康安全を含め、保護者・地域の皆様のご支援やご協力があったからこそであり、改めて感謝申し上げます。

さて、8月6日（火）に、第3回学校運営協議会を東中学校にて開催しました。今回は、主に次の内容について話し合いましたのでお知らせします。



今回の熟議内容

(1) 東連携型小中一貫校「学校ボランティアのつどい」（8月20日開催）について
当日の様子については、別紙「東クローバー情報局 Vol. 3」をご覧ください。

(2) 学校評価について

12月に学校評価アンケートを、スマホやパソコンから回答できる形式で行います。対象者は、児童・生徒（小4～中3）、保護者、教職員とします。保護者には、「EAST子育てアクションプラン」の「家庭の取組」の内容についても自己評価していただきます。読書の状況を尋ねる項目については文言の修正を行う予定です。

(3) いじめ問題解決に向けた教育懇談会（11月29日開催予定）について

今年度は、現在取り組んでいる「EAST子育てアクションプラン」が最終年度であるため、来年度に向けて改訂を行います。そこで、家庭・地域の取組について振り返りを行い、改訂の方向性について話し合う予定です。テーマは「『EAST子育てアクションプラン』の振り返りを行い、いじめを許さない心豊かな地域をつくろう」です。地域の各関係団体の皆様、保護者・教職員の皆様にご参加いただきお世話になります。

また、今年度は、藤岡第一小学校児童会役員による「いじめ問題解決に向けた子どもの取組」についての発表を予定しています。

※本協議会終了後に、学校運営協議会委員と会場校である東中学校の先生方と懇談する機会を設けました。学校現場で実際に生徒と接して指導する先生方との意見交換を通じて、協議会委員の認識をより深めて、ともに良い教育環境の整備につなげて参ります。

読書ってたのしい！ ～その3「読書でつくる家族の絆」～

読書は親子のコミュニケーションツールともいわれています。子どもが小さかった時に読み聞かせをすると、子どもはどこで驚き、嬉しがるのか、その表情をうかがいながら読む側も楽しく過ごした経験を持つ方もいると思います。

しかし、高学年になるほど忙しくなり親子が向き合う時間も減り、話題性も乏しくなる傾向があります。そこで共通の話題を増やすため本を再活用してみてもはいかがでしょうか。

幼いころの絵本や図鑑、親が買った小説、読み忘れている本等、その本にまつわる思い出や読書の感想など、家庭内で話題を広げることで家族の絆を深めることができます。

一日一読、本の楽しさを思い出してみてもはいかがでしょうか。